

重要取組シート

北区役所 自治推進課

取組項目		地域の防災・防犯力の強化
現状・課題		○ 昨年 8 月に初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、また、南海トラフ地震の今後 30 年以内の発生確率が 80%程度に引き上げられた中、地域における防災リーダーの育成や自主防災組織が行う自発的な防災活動への支援等により、地域の共助による防災活動を推進し、地区防災計画策定に向けた取組を進めることが重要である。 ○ 地域防災の担い手不足や固定化・高齢化が課題となっていることから、地域でのイベントや地域活動等を通じて防災意識の向上を図り、将来の担い手を育成することが必要である。 ○ 北区では共同住宅が多いことから、日頃より地域住民同士の交流の活性化を図り、災害時におけるマンション等共同住宅が抱える課題を理解し的確に対応するための備えが必要である。 ○ 近年、多発・多様化する特殊詐欺被害防止をはじめ、防犯の取組強化が必要である。
取組の内容		○ 地区防災計画策定に向けて、策定にあたっての過程や地域住民同士のつながりを大切にしながら、各校区自主防災組織に対し、地域の実情に応じた支援を行う。 ○ 校区の防災資機材等の整備を支援することにより、地域防災拠点の機能強化を図る。 ○ 小中学生を対象に、発災時に地域社会の一員として自分たちができることを自ら考えるジュニア防災リーダー育成事業を推進し、こどもたちと地域の自主防災組織をつなげるための工夫を図る。また、地域における防災関連イベント等への支援を通じて、将来の地域防災力を担える人材の育成を図る。 ○ 自助や地域コミュニティによる共助の大切さをテーマに、マンション等共同住宅における災害時の備えや避難生活に焦点を当てた講座をワークショップ形式で開催するなど、より実践的な取組を進め、自治会への加入を促進する。 ○ 特殊詐欺被害防止策の一環として、警察署等とも連携し、窓口や区民の方が多く参加するイベント等で啓発チラシを配布する。また、青色防犯パトロール車両による啓発活動を行う。さらに、特に被害が多い高齢者向けに、自宅の固定電話機に取り付ける特殊詐欺対策機器の無償貸与を引き続き実施する。
スケジュール	前期 (～9 月)	☐ 地域防災拠点の機能強化促進事業（防災資機材等備品の整備を支援） ☐ 地区防災計画策定に向けたワークショップ ☐ 特殊詐欺対策機器の貸与 ☐ 特殊詐欺被害防止啓発活動
	後期 (～3 月)	☐ マンション防災講座 ☐ ジュニア防災リーダー育成事業 ☐ 地区防災計画の策定
	次年度以降	☐ 地区防災計画の策定に向けて自主防災組織への支援を継続して行う。 ☐ 小中学生を中心にジュニア防災リーダーの育成を図るなど、将来の地域防災の担い手を育成する。 ☐ 防災に関する各種講座を実施し、地域防災力の強化を図る。

(様式 4)

進捗の状況	前期 (～9月)			
	後期 (～3月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5－(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上		
	寄与する KPI	—	目標値(2025年度)	
			—	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを	
	寄与する KPI	—		目標値(2025年度) —